

ポルタ 60H、100H（片引き扉金物） 施工説明書

ポルタ 60HC、100HC（片引き扉金物）

部品セット品番
53-3138-071
53-3139-071

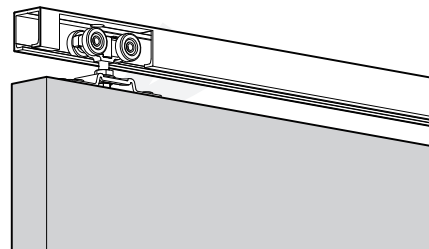
このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。施工前に本説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。施工後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。

本書は、2モデルの製品共通の施工説明書です。あらかじめ、どの製品モデルを施工するかご確認ください。各モデルについて次のように記号化してあります。

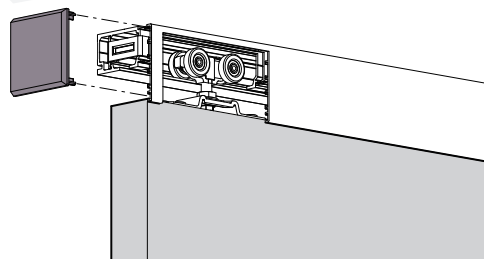
H 天井付仕様・壁付仕様のモデル

HC アウトセット仕様のモデル

H



HC



本製品について

- 住宅やオフィスなど、さまざまな場所に使用できる木製扉の建具用引戸金物です。
- オプションのソフトクロージングダンパーを使用すると、扉がゆっくりと閉まります。

取り付けできる扉

扉幅	1600 mm以下
扉高さ	2700 mm以下
扉厚	30～40 mm
扉質量（1枚当り）	60H、60HC：60 kg以下 ※ ¹
	100H、100HC：100 kg以下 ※ ¹

※¹扉のサイズは、扉質量を優先して決めてください。

正しく安全に取り付けていただくために

図記号の意味

警告 注意	禁止	厳守
-----------------	-----------	-----------

警告 死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

- ❶ 本製品の施工は、知識、経験のある方が本書に従い正しく行なってください。施工に不備があると、扉の脱落などにより、思わぬけがをするおそれがあります。
- ❷ 扉の質量、扉の開閉時の衝撃に耐えうる強度の枠を製作してください。また、ねじは必ず指定したものを使用し確実に締めつけてください。取付強度が不足していると、上レールや扉などが脱落してけがをするおそれがあります。
- ❸ 本来の目的とは異なる使用方法や本書に示す仕様以外の扉には使用しないでください。
- ❹ 本書で説明する部分以外の分解、および改造は行わないでください。

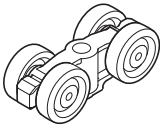
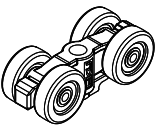
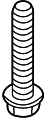

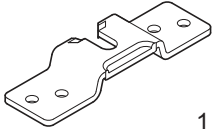
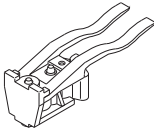
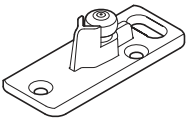
注意 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

- ❶ 本製品は建具を構成するための部品です。施工後に、最終製品としての機能および安全性をご確認いただくと共に、建具自体の安全に関わる使用者への注意喚起もおこなってください。
- ❷ 指定寸法、仕様、各部の水平、垂直を必ず守ってください。枠、扉の反り、傾きやねじれは、故障などの原因になります。
- ❸ 部材を切断した場合、切断面のバリやかえりはきれいに取り除いてください。切りくずがレールの中に残らないよう、きれいに取り除いてください。
- ❹ ガラスは、強化ガラスまたは強化合わせガラスを使用してください。強化ガラスには飛散防止フィルムを貼ることをお勧めします。但し、製品によっては、ガラスと製品が接触する範囲の飛散防止フィルムを除去することをお勧めします。
- ❺ フィルムのずれが原因でガラス扉が下がり、開閉動作に支障が出るおそれがありますので、ガラス加工業者やフィルム業者にご相談ください。
- ❻ ねじの緩み等異常がないか、定期的に点検し、増し締めしてください。（お使い始めから1ヶ月後と6ヶ月後、その後は1年ごとを目安にしてください。）

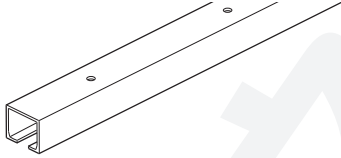
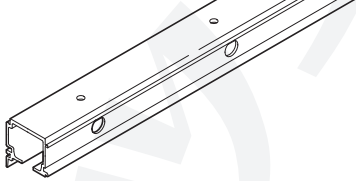
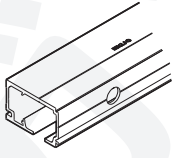
部品一覧

部品セット (60H, 60HC用) 57-3138-071

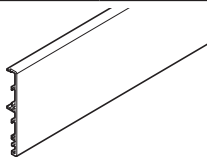
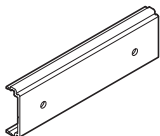

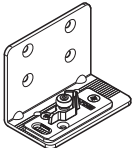


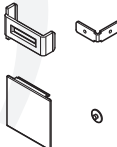
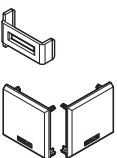
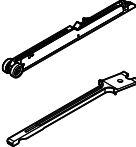
部品セット (100H,100HC用) 57-3139-071

<p>① 上ローラー 60H用、60HC用…青</p>  <p>2ヶ</p>	<p>② 上ローラー 100H用、100HC用…白</p>  <p>2ヶ</p>	<p>③ ハンガーボルト</p>  <p>2本</p>	<p>④ ナット</p>  <p>2ヶ</p>	<p>⑤ ハンガーパーツ</p>  <p>1ヶ</p>
<p>⑥ 上ストッパー</p>  <p>2ヶ</p>	<p>⑦ 下ガイド</p>  <p>1ヶ</p>	<p>⑧ 十字穴付きなべタッピンねじ 5 × 35…8本 ⑨ 十字穴付き皿タッピンねじ 4 × 20…4本</p>		

必要な部品

<p>H ⑩ 上レール</p> <p>ピッチエンド: 約 63mm 穴ピッチ: 約 125mm</p>		<p>57-3016-200 2000 mm(素地) 57-3016-250 2500 mm(素地) 57-3016-350 3500 mm(素地) 57-3016-201 2000 mm(アルマイト処理) 57-3016-251 2500 mm(アルマイト処理)</p>
<p>H ⑪ 上レール</p> <p>ピッチエンド: 約 63mm 穴ピッチ: 約 125mm</p>		<p>57-3048-200 2000 mm(素地) 57-3048-250 2500 mm(素地) 57-3048-350 3500 mm(素地)</p>
<p>HC ⑫ 上レール</p> <p>ピッチエンド: 約 63mm 穴ピッチ: 約 125mm</p>		<p>57-3112-250 2000 mm(アルマイト処理) 57-3112-350 3500 mm(アルマイト処理)</p>

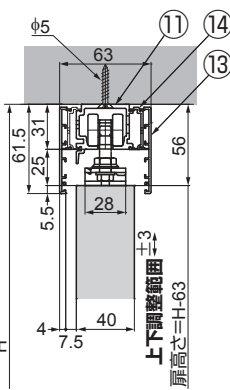
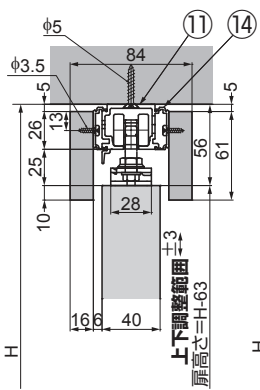
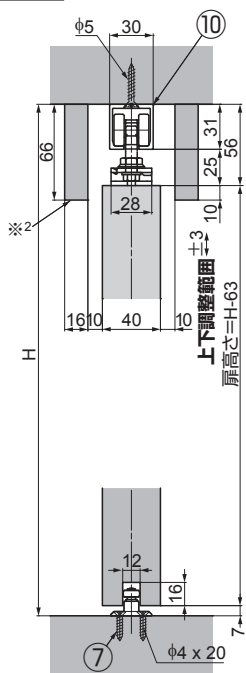
必要な部品

H ⑬ 幕板 HC		42-3004-250 2500 mm(アルマイト処理) 42-3004-350 3500 mm(アルマイト処理)
H ⑭ 幕板クリップ 97 mm HC		57-3117-001
H ⑮ 戸当り (床付用) HC		20773
H ⑯ 壁付ガイド HC		57-3128-171
H ⑰ 壁付ブラケット HC		57-3005-172
HC ⑱ 補強金具 HC		57-3126-071
HC ⑲ エンドキャップ (上レール片端分)		42-3028-076
HC ⑳ エンドキャップ (上レール両端分)		57-3132-072
H ㉑ ソフトクロー징ダンパー HC		42-3102-072 (扉質量 20 ~ 60 kg) 42-3102-071 (扉質量 61 ~ 100 kg) ※取付方法については、ダンパーの説明書をご覧ください。

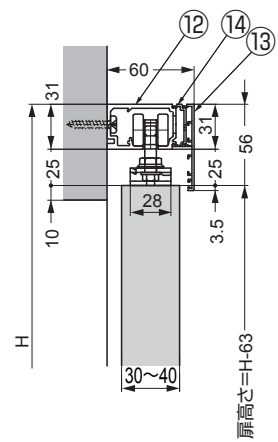
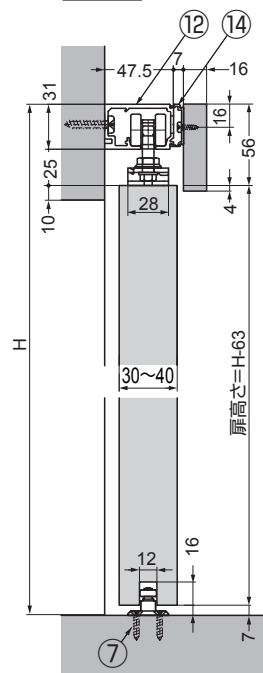
使う工具と準備していただくもの

- マイナスドライバー
- 六角レンチ 呼び2
- 金属用のこぎり
- スパナ 呼び10、13
- 十字穴付き皿タッピンねじ 呼び5
(長さは、取付下地の材料に応じて決めてください。)

H



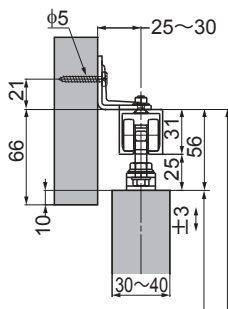
HC



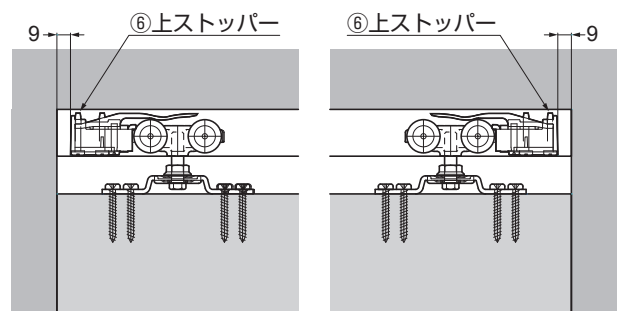
※² 幕板は、メンテナンスのために取り外せる構造にしてください。

H

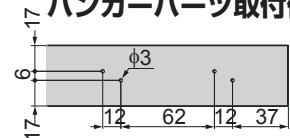
壁付ブラケットを使う場合



上ストッパー取付位置



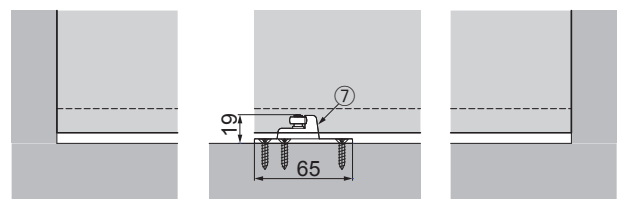
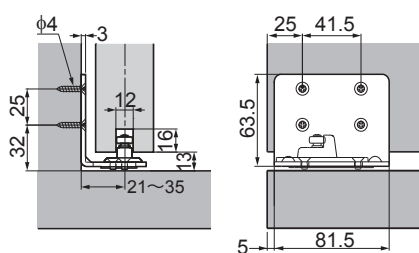
ハンガーパーツ取付位置



H

HC

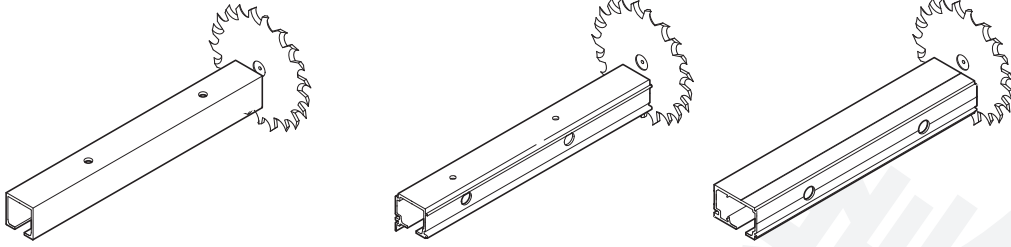
壁付ガイドを使う場合



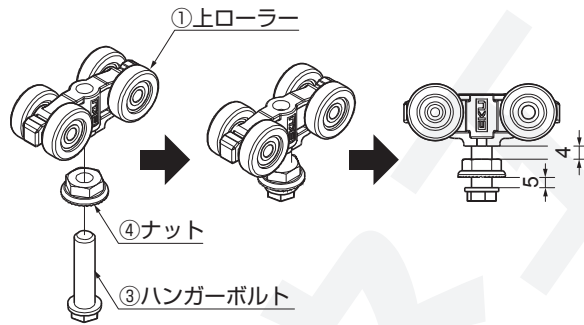
H HC

1 上レールの切断

端の取付穴は端部から50mm以下になるように切るか、50mm以下のところに取付穴をあけてください。



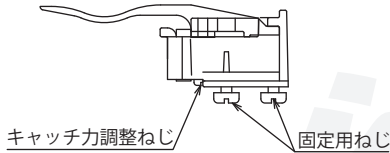
2 ローラーの組立て



3 上レールへの部品挿入

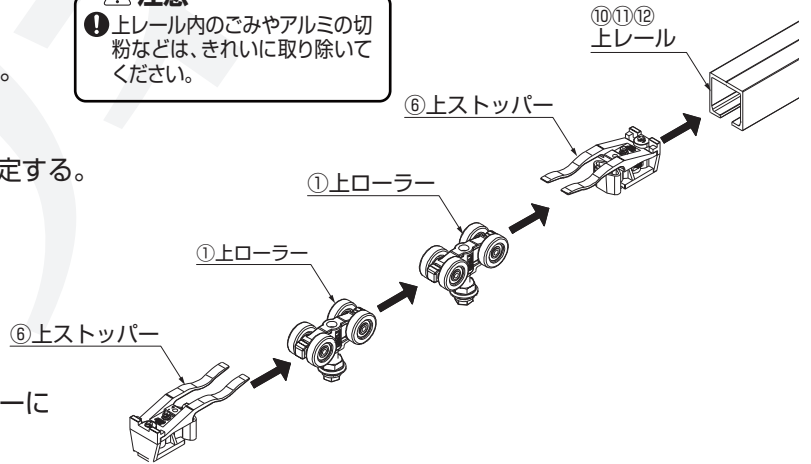
【1】 図の向きと順番で、部品を上レールに挿入する。

【2】 上ストッパーの仮止め
固定ねじで上レールから抜け落ちない程度に固定する。



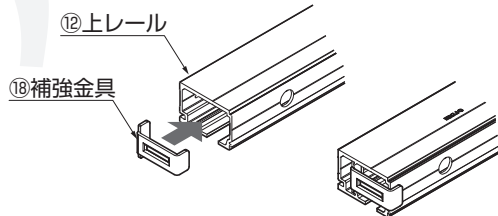
【3】 ローラーが施工中に動かないよう、上ストッパーに
キャッチさせる。

注意
① 上レール内のごみやアルミの切粉などは、きれいに取り除いてください。



HC

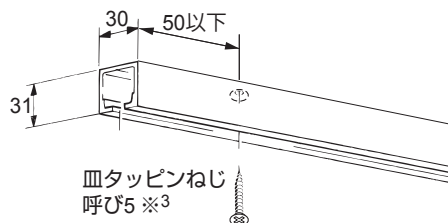
【4】 補強金具の取付け (オプション)



4 上レールの取付け

【1】 天付仕様

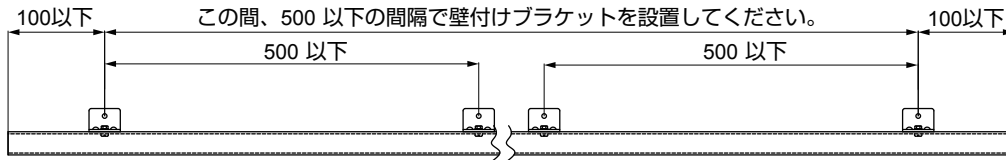
※³ タッピンねじの長さは、取付下地の材料に
応じて決めてください。



注意
① 上レール内のごみやアルミの切粉などは、きれいに取り除いてください。

【2】壁付仕様

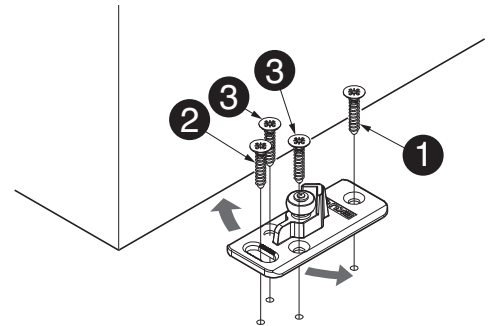
注意
 ① 上レール内のごみやアルミの切粉などは、きれいに取り除いてください。



5 下ガイド、壁付ガイドの取付け

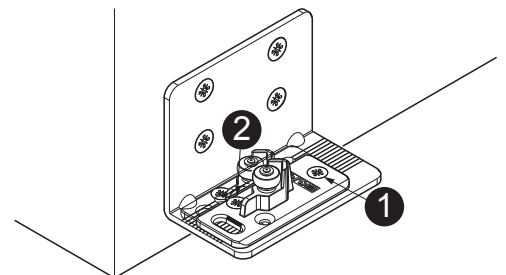
【1】下ガイド（床付用）の場合

- (1) 上レールの中心線の真下に、下ガイドの中心を合わせる。
- (2) ①と②を軽くねじ止めし、角度を変えて微調整する。
- (3) ①②位置が決まったら、③をねじ止めし、①②も締め直す。

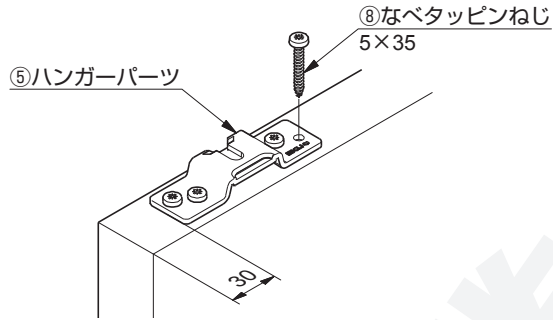


【2】壁付ガイド（オプション）の場合

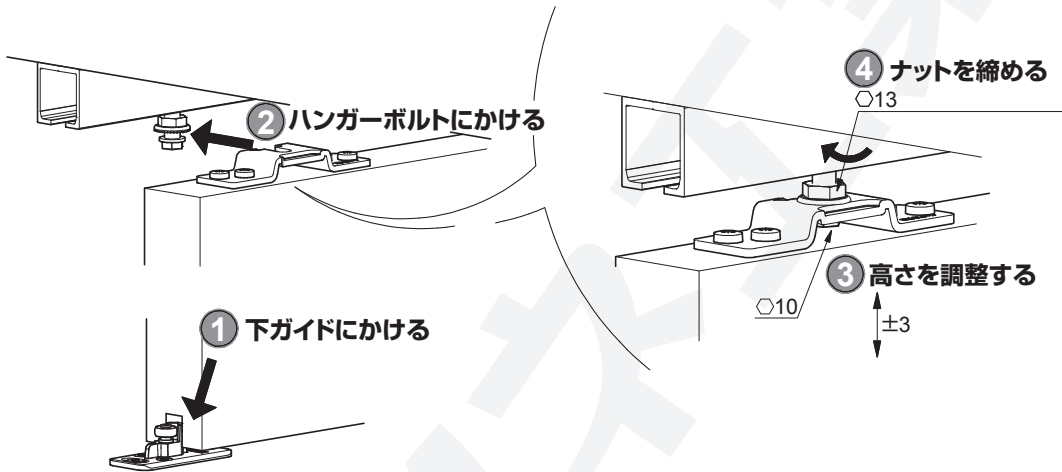
- (1) 壁付ガイドを扉が開けても閉めても外れない位置の壁にタッピンねじで止め固定する。
- (2) ①②のねじを緩め、上レールの中心線と壁付ガイドの突起の中心を合わせる。
- (3) 位置を調整した後、①②のねじを締め込む。



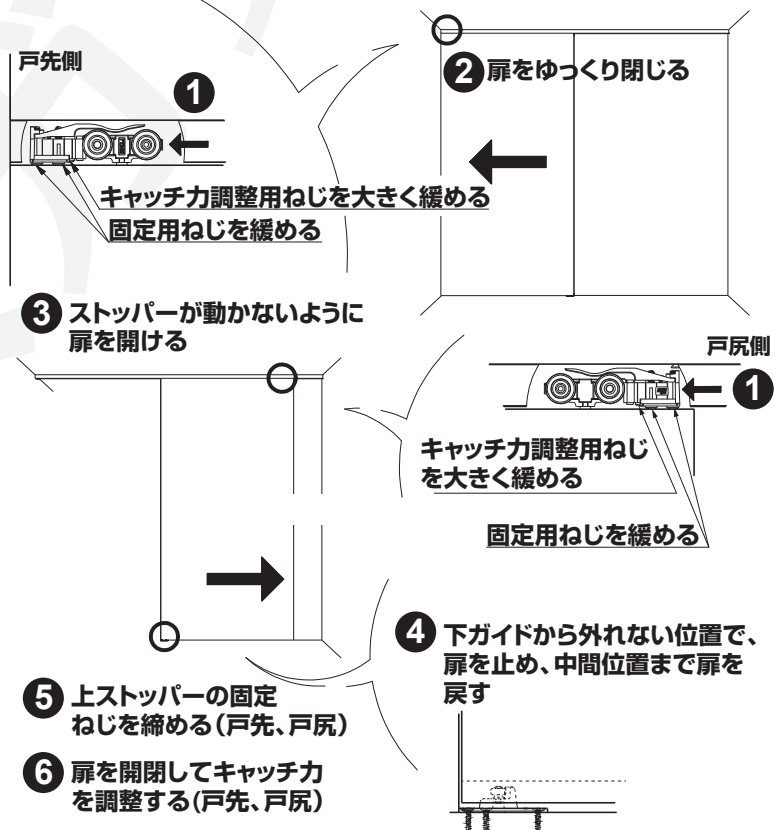
6 扉への部品取付け



7 扉の吊込み



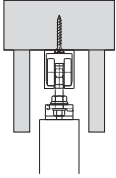
8 上ストッパーの調整



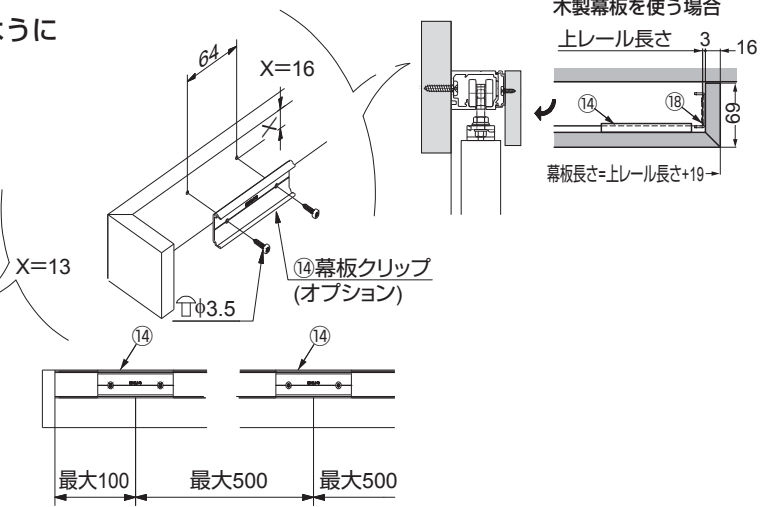
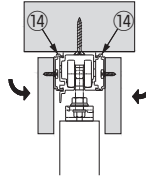
9 幕板の取付け

幕板はメンテナンスのため、簡単に取り外せるようにしてください。

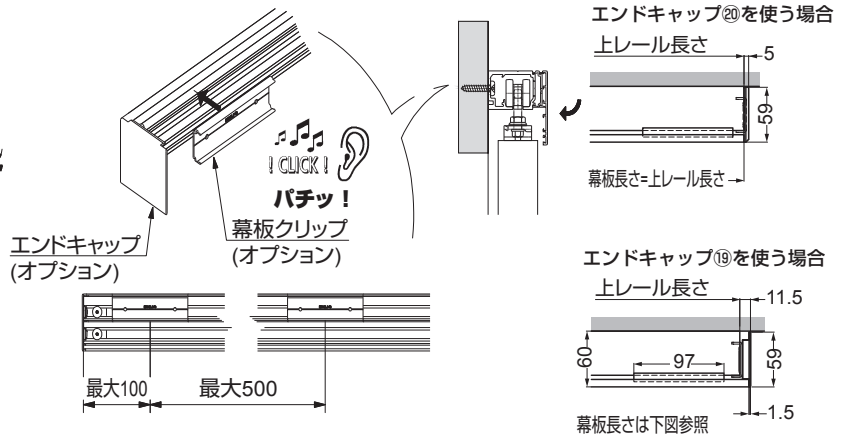
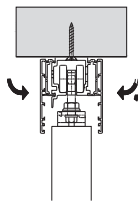
幕板クリップを使わない場合



幕板クリップを使う場合

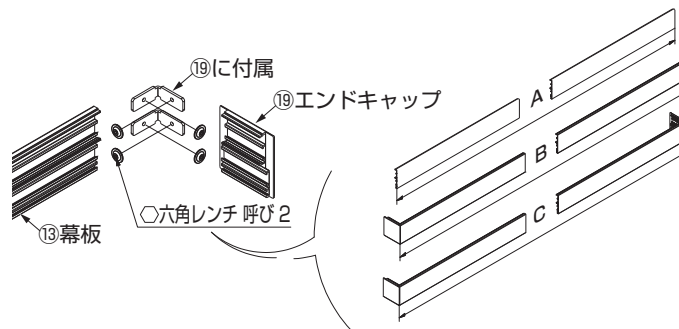


幕板⑬を使う場合



10 幕板⑬を使う場合

エンドキャップ⑱の使用数に応じた長さで幕板を切断する。



エンドキャップ使用数	幕板の長さ
A (エンドキャップを取り付けない)	上レールの長さ
B (エンドキャップを片側のみ取り付ける)	上レールの長さ+10mm
C (エンドキャップを両側に取り付ける)	上レールの長さ+20mm

本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口にお問い合わせいたします。

電話番号 03 (3864) 1122

受付時間 月～金 9:00～17:30 (年末・年始・夏季休暇等は除く)

FAX 03 (3863) 6875

E-mail : support@sugatsune.co.jp

東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

SUGATSUNE スガツネ工業
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

ISO 9001 (JSAQ384) ・ ISO 14001 (JSAE597) 審査登録
※ISO9001: 物流 WEST を除く、国内拠点 ※ISO14001: 千葉工場および物流センター (SBC)
<https://www.sugatsune.co.jp/> 2019.06 0714-2